

# 月報 シオン山

2023年8月6日発行 (No395)

\*\*\*\*\*

## 日本バプテストシオン山教会

☎803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

Tel(093)561-0772 Fax(093)561-0760 E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

\*\*\*\*\*

### 【月間聖句】

主は多くの民の争いを裁き  
はるか遠くまでも、強い国々を戒められる。  
彼らは剣を打ち直して鋤とし  
槍を打ち直して鎌とする。  
国は国に向かって剣を上げず  
もはや戦うことを学ばない  
(ミカ書4章3節)

「分かち合いたいこと」 ～ 思い出ノートから ～

田中 由紀子

商人の船のように遠くからパンを運んでくる。夜の明ける前に起き出して一族には食べ物を供し召使の女たちには指図を与える。……一族の様子によく目を配り怠惰のパンを食べることはない。

箴言 31 章 14、15、27 節

これまで教会の御用は出来る限り務めたいと思って来ましたが、今回は事情があって、思うように月報の執筆が出来ませんでした。お役を頂いていながら、中々書くことが出来ず、アイデアだけが浮かんで消えて、とうとう酒井さんとのお約束の日となり、どうしよう…と思っていたところ、スクラップブック(私の思い出ノート)の中から、今は亡き宣教師 Nancy Norton 先生のメッセージノートを見つけました。今回はその記事を皆様にご紹介して月報の代わりとさせていただきます。

Nancy Norton 先生は 1984~1992 年まで西南女学院で宣教師として奉職され、特にそのお働きによって西南女学院と北九州地方連合にハンドベルクワイアがもたらされた先生です。また、先生は良き家庭人としても大変魅力的な方で、良き妻、良き母としてお手本のような方でした。その先生が英語科のチャペル(1992.6.9)でご紹介下さったのが、牧師で作家のチャーリー・シェッド著『カレンへの手紙』でした。結婚に向かう娘への心構えとして書かれたエッセイは、時代を超えて人々に親しまれて来た名著であり、「食事時間の ABC」の項は先生のお気に入りであるとしてご紹介下さったのです。また、先生のノートには上の箴言 31 章からの聖句が添えられていました。

この「食事時間の ABC」、つまり 26 個の「食卓に対する心がけ」は、日本人の私たちには少々気恥ずかしいものもありますが、確かに素晴らしいアイデアです。日々の忙しさにかまけて、この内幾つ私は実践できているだろうか、自戒の思いで眺めていますが、そのような反省の思いも込めて皆さんにお分かちしたいと思った次第です。

一日の中で「食事時間」は、生活する上で欠かせない時間です。お一人の食卓も、ご家族との食卓も、介護の食卓も、また、教会の皆さんとの食卓も、心がけ次第できっと更に祝福されたものになることでしょう。食前のお祈りと共に是非いかがでしょうか。

### 「食事時間の ABC」

- A = Attractive Service 魅力的なサービス
- B = Blessing at Meals 食事の感謝
- C = Cook According to budget 予算に合った献立
- D = Don't Let Him Make His Own Breakfast 夫に朝食を作らせない
- E = Eat by Candlelight Now and Then 時にはキャンドルライトのもとで食事を
- F = Festive Occasions 折にふれたお祝いの食事
- G = Go Out Together Now and Then 時には二人そろって出かける
- H = Have Meals Ready on Time 時間ぴったりの食事
- I = Imagination 想像力を働かせる
- J = Joyful Thoughts 楽しい話題を心がける
- K = Kiss Before the Meal 食事の前のキス
- L = Linger When Meal Is Over 食後の余韻を大切に

- M = Manners マナー
- N = Nourishing Foods 栄養のバランスを考えた献立
- O = Often Prepare His Favorite Dishes 夫好みの献立を心がける
- P = Plan Ahead 献立のプランを立てる
- Q = 'Quaint Yourself with Cookbooks 料理の本になじむ事
- R = Remember the Little Things 細かいことにも気を使った
- S = Share with Others 家族以外の人々とも分かち合う
- T = Turn Off the TV テレビはつけない
- U = Unexpected Surprises 思いがけないサプライズを
- V = Variety バラエティー豊かな
- W = Welcome Him Warmly 暖かく迎える
- X = 'Xtra Helpings 食事は余分に、おかわりも
- Y = Your Own Appearance 自分の身なりに気を配る
- Z = Zest 喜びをもって

チャーリー・シェット著『カレンへの手紙』より